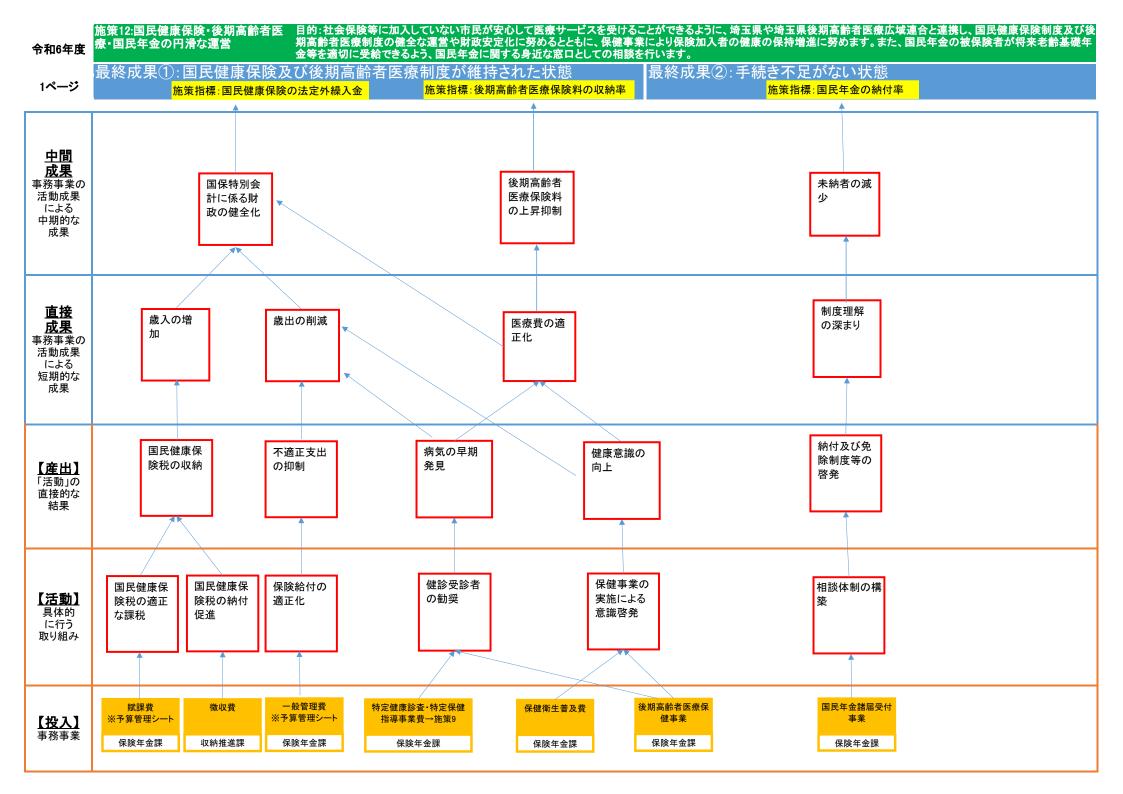
できるようにします。 令和6年度 最終成果①: 救急医療を含めた地域医療体制が 最終成果②:公的医療機関としての 最終成果③:診療機能が充実した状態 施策指標:紹介·逆紹介患者数 機能が強化された状態 確保された状態 1ページ 施策指標:外来診療枠数 施策指標:訪問診療件数 施策指標:訪問看護件数 市民医療センターが担うべき医療分野の 医療機関としての機能が維持できる 中間 いつでも地域で市民が必要な医療 体制が整備される 成果 を受けることができる 高齢者が必要な 持病があっても 事務事業の 医療に繋がる。 活動成果 住み慣れた家 高齢者が必要に による で生活ができ 応じて訪問看護や 中期的な 通所リハビリに繋 成果 がる 夜間・休日に 災害時にお 市民が適切 患者の紹 一次医療とと セーフティー 直接 施設が適正 受診・会計ま 医療や介護が いて、市民が 診療を受けら に救急医療を 在宅療養してい 介•逆紹介 もに、専門外 ネットの役割を 成果 に管理される での流れが円 必要な高齢者を れて、市民が 安心して医療 利用できる る方やその家 が増える 来を受診する 持つ医療が 事務事業の 滑に行われる 医療機関や介 安心できる を受けること 族が安心して生 活動成果 ことができる できる 護サービス事業 ができる 活できる による 者に繋げる 短期的な 成果 高齢者の総合 休日·夜間等、 軽度~中等度 災害時に救 市民が怪我や 地域医療の医 医療機関 日常の清掃、 窓口業務や診 在宅で、疾患の 相談を受ける。 救急医療が 護所で医療 の入院の受け 【産出】 急病時の対処 療拠点として、 との連携 施設の警備 療報酬請求等 医療的ケアや 高齢者の権利 実施される 入れができる 救護活動が 「活動」の 方法を習得す 幅広い外来患 が強化さ 施設の不具 受付から会計 療養指導を行う 直接的な 擁護支援を行う 行われる る 者を受け入れ れる 合(修繕)を対 までを滞りなく 結果 行う 応する 地域包括支援 救急医療を 災害時救護所 必要な入院設 市民医療セ 急病時の対 医療機関と 医療事務を委 外来の診療 訪問看護事 センターを運営 機能を確保する ンターの維持 担う機関に補 備と人員を維持 応について講 の連絡調整 託する 【活動】 科目、体制 業を行う する ための医療器 助金を出す 管理を行う 座を実施する する を行う を確保、維 具体的 具や医薬品を に行う 持する 確保する 取り組み 地域医療体制推 診療事業→施策11 医療センター窓口・受 市民医療センター 地域包括支援センター運営事業 訪問看護事業→ 准事業 付・カルテ事業 【再掲】←11(地域医療の整備) 【投入】 管理費 施策11 事務事業 (医)総務課、診療室 (医)総務課 診療室 (医)総務課 (医)総務課 診療室

目的: 救急医療体制の確保と公的医療機関としての機能強化、さらに、診療機能の充実により、地域医療の整備を進め、市民が安心して医療を受けることが

施策8:地域医療体制の強化



施策17:防犯体制の強化 目的:市民の誰もが安全で安心して暮らせるよう、地域と連携した防犯対策を推進するとともに、防犯体制の強化を図ります。 令和6年度 <u>最終成果:まちの治安が保たれ、犯罪のない地域社会が実現した状態</u> 1ページ 施策指標:犯罪発生率 施策指標:防犯対策が充実していると感じている割合 中間 成果 市民の体感治安が改善する 刑法犯認知件数が減少する 事務事業の 活動成果 による 中期的な 成果 直接 成果 犯罪の抑止 犯罪が起き 防犯に関す 「見せる警戒活 地域の自主 児童の安全 犯罪の証拠 事務事業の る知識や意 動」により犯罪が 的な防犯活 効果が高ま となり、早期 やすい環境 が確保され、 活動成果 識が向上す が改善され 抑制され、地域 動が増える 保護者の安 の事件解決 による 住民に安心感を に貢献する 心感が増す 短期的な 成果 与える 防犯カメラの犯罪情 市民一人一 地域の自主防犯 防犯灯を設 青色防犯パト 【産出】 報が記録される上、 人が犯罪被 ロールが市民に パトロールの活 置した周辺 「活動」の カメラの設置を広報・ の道路が明 害に注意し 認知される 動が活発になる 直接的な 表示することで防犯 防犯対策に るくなる 結果 効果が得られる 関心を払う 【活動】 市が犯罪情 市が委託警 市の安全ステー 市の安全ステー 市が見守り 市が見守り 市が防犯講 市が警察O 市の安全ステー 町会防犯カ 市が危険と 報を市民に 備員による ション隊員が、 ション隊員が、自 防犯カメラの 防犯カメラの 具体的 話、キャン Вパトロール ション隊員が、小 メラを市に 認められる に行う 向けを発信 スポット増設 ペーン等の 隊を配備す パトロールを 講師として町会 主防犯パトロー 学生の下校支援 維持管理を 移管する 箇所に防犯 取り組み する 啓発事業を る 実施する 等で講演する ルを実施する を行う 行う を行う 灯を設置し 維持管理を 行う 防犯対策事業 犯罪抑止対策事業 防犯灯事業→施策20 【投入】 事務事業 くらし安心課 くらし安心課 くらし安心課

します。 令和6年度 推進 最終成果①:市民の交通意識が醸成され、交通事故が発生 最終成果②:全ての道路利用者が安全に利用できる道路が整備された状態 1ページ しにくい状態 施策指標:道路損傷による事故発生件数 施策指標:周りの道路の安全性がよいと感じている市民の割合(市民意識調査) 施策指標:交通事故発生総件数 ソフト面の整備による道路通行環境の向上が図られる ハード面の整備による道路通行環境の向上が図られる 中間 成果 事務事業の 活動成果 による 大規模工事や修繕による交通規制が少な 交通ルールが遵守されることにより安全で快適 昼夜問わず、安心して道路を通行 安全安心な道路環境の 中期的な くなり、円滑な道路通行が期待される 成果 に道路を通行できることが期待される できる 維持が期待される 直接 駅前等の公共の 道路を通行す 交诵ルール 道路の夜間 成果 車両と歩行者、自転車 道路構造を保全し、安全かつ円滑 歩行空間の安全性・快 予防保全に 場所における歩行 を順守する る際の遵守事 における視 な交通が確保される 事務事業の との事故を抑制し、交 適性や自転車通行空 より長寿命 の安全性や快適 項の周知が図 人が増える 活動成果 認性が向上 通の安全性・快適性が 間の走行率が向上す 化が図られ 性が向上する られる による する 向上する 短期的な 成果 警告、撤去の実施 各々が交通 法に適合し 通行の支障 道路施設等について、予防保全 通行者への 車両が夜間走 歩道の通 歩行者、自転車、自動車それぞれの 防犯灯を設 【産出】 により、駅前等に ルールを守り た道路構造 となる要因 置した周辺 的又は事後保全的に補修する 行する際の視 行空間が 注意喚起を 道路空間が確保される 「活動」の おける自転車の放 正しく運転す の保全や交 が除去され の道路が明 促す 認性を高める 拡充される 直接的な 置が抑制され、放 るようになる 通の安全が る 結果 るくなる 置自転車が減少 確保される する 交通安全施設 道路照明灯 歩道改良を 自転車レーン 道路拡幅に必 防犯灯の整 駅前等に撤去作 道路占用許 剪定•除草• 巡回:定期点検: 効果的な修 交诵安全意 交通安全教 の整備や路面 (LED灯)の 行う を整備する 備を行う 業員を配置し、自 要な物件補償 可や道路工 清掃を行う 通報により、補 【活動】 繕方法を検 育を行う 識が高まる 転車の放置防止 標示の補修を 整備を行う を行う 事施行承認 修が必要な箇所 討する 具体的 啓発を行う 行う 等を行う に行う に向けた啓発や指 を発見する 取り組み 導等を行う 放置自転車対策事業→施 防犯灯事業【再掲】←17 道路維持管理費→施策 交通安全普及啓発 都市計画道路前谷馬場線整 道路整備事業 道路補修事業 交通安全施設整備事業 (道路の安全) 策24 備事業→施策21 19.25 【投入】 事業 事務事業 都市交通課 道路管理課 まちづくり区画整理室 都市交通課 まちづくり区画整理室 くらし安心課 道路管理課 道路管理課

施策20:安全な道路環境の整備・ 目的:市民が安全に生活を送ることができるように、暮らしの基盤となる道路の整備を行うとともに、交通安全意識の普及啓発を行うことで<u>、誰もが安心して通行できる道路環境の実現を目指</u>

